

第3回理事会報告

【日 時】 平成 29 年 9 月 16 日（土） 13：30～16：00

【場 所】 ながさき看護センター

【参加者】 理事 23 名中 17 名 監事 3 名中 2 名

【主な協議事項】

主な協議は、平成 30 年度重点目標（案）・事業（案）について。今年度の進捗報告を行い、2025 年を目標に、次年度も地域包括ケアシステムの推進を重点目標とし、基金を活用した訪問看護のさらなる推進、地域における看護職連携推進事業として支部ごとの勉強会、交流会を充実させる方向になった。地域住民との協働については、まちの保健室をもっと地域の方に活用できるよう、住民向けの公開講座もその中で地域に密着したものに展開できないか等、執行部より説明を行った。これらに対し、重点目標等は継続すべき内容であり、支部では各事業の協力はできるが、事業をマネジメントしながら推進するのは厳しい、マネジメントは協会で行ってほしい等、多くの意見が出た。

【主な報告事項】

主な報告は、今後、地域ごとに、地域を担当する行政保健師と医療機関等の看護職との連携強化を図る目的で、初めて県庁看護職（保健師）と協会役員との意見交換会を開催したこと他、協会、支部事業進捗報告を担当ごとに行った。主な意見は、知事への要望書提出について。柱は協会だよりですぐに知ることができるが、内容については次年度総会要綱でしかわからない。ホームページに掲載した方が良い、など意見がありました。ナースシップ(新会員情報管理システム)については、申込数は前年よりプラスになっているが、会費未納があり、実質会員数は前年より減となっている。29 年度分会費納入に向け、再度管理者、個人への働きかけを行っていることの報告があった。